哲学妙書

Fany 77

蛭子井博孝著

あることとは、 ないこととは、 ここにある そこにある どこにある

ああ、あるあるないある

哲学妙書

FANY「熟考」

蛭子井博孝

あること

生心存すること

せつなさ むなしさを越え

生き心し 存したこと

ああここにある

http://geomatics85.org/

FANY「熟考」 P.1/83

1. 宗教とは

人間が、人間を超越した至高の存在を崇めることであり

それは、理想を作り出す仕事でもある。

しかし、それは、個人の自由を束縛しては、ならないと想う。

FANY「熟考」 P.2/83

2 人間とは、

人間とは、生まれて、死ぬまでに

ある者は、子孫を残し、

ある者は、財産を残し

ある者は、社会で活躍し、

ある者は、ひとりで生き

ある者は、恋をし

ある者は、夢を追い

ある者は、遊んで過ごし

ある者は、病気を克服し

ある者は、山が好きで、

ある者は、スポーツ人になり

ある者は、芸能人になり

ある者は、芸術家になり

ある者は、運転手になり、

ある者は、指導者になり、

ある者は、平和を守る兵士になり、

ある者は、宇宙飛行士になり

ある者は、大臣になり、

ある者は、教師になり

FANY「熟考」

P.3/83

ある者は、会社員になり

ある者は、家庭の主婦になり

ある者は、店員になり

諸々の人々は

みんなみんなやるべきことを持っており

毎日毎日、生きてゆく。

みんなみんな、社会人である。

みんなみんな、幸せを喜び、

みんなみんな、食べ物を食べ、

みんなみんな、酸素を呼吸し、

みんなみんな、排泄物を出し、

みんなみんな、赤い血を持ち

みんなみんな、頭を持ち

みんなみんな、母と父から生まれる。

ああ、みんなに感謝、

父母に感謝、

食べ物に感謝、

生きる居合わせに感謝。

みんなみんな、考えているんだ。

生きているんだ。

3. 用事とは

用事には、

頻繁にある用事と

たまにしかない用事がある

どちらが大切であろうか。

頻繁にある用事には

多くの人が携わる。

たまにしかない用事には、

緊急を要することが多い。

食事は、一回や二回

ぬかしても死にはしない。

事故は、大変である。

とにかく、用事は、

早く片づけたい。

ああ、いらいらする忘れ事

FANY「熟考」 P.5/83

4. 数学と物理の違いとは

数学は、ないものから、ひらめきによって作り出す。

物理とは、自然現象と関連づけ、法則をひね出す。

在るものから、見つけることは、発明であり、

無いものから、身つけるのは、発見である。

どちらも、時間と根気が必要である。

イヤ、もっと分からない不思議さが、両方にあるに違いない。

ああ、何が大切なのだろう。

いつも、疑問で終わる。

ひらめいた、次には、懐疑が始まる。

FANY「熟考」 P.6/83

5. 素数とは

その人自身が

初めて見る数

5月は、

どんな素数に出会えるか

y:=2005:m:=5:for m from 5 to 5 do for d from 1 to 31 do print (y,m,d,y*10000+m*100+d,"=?",ifactor(y*10000+m*100+d)):od:od:

2005, 5, 1, 20050501, "=?", (59) (339839)

2005, 5, 2, 20050502, "=?", (2) (10025251)

2005, 5, 3, 20050503, "=?", (3) (11) (23) (26417)

3

2005, 5, 4, 20050504, "=?", (2) (2506313)

2005, 5, 5, 20050505, "=?", (5) (4010101)

2 2

2005, 5, 6, 20050506, "=?", (2) (3) (7) (127) (179)

2005, 5, 7, 20050507, "=?", (20050507)

2

2005, 5, 8, 20050508, "=?", (2) (5012627)

2005, 5, 9, 20050509, "=?", (3) (359) (18617)

2005, 5, 10, 20050510, "=?", (2) (5) (19) (105529)

2005, 5, 11, 20050511, "=?", (13) (1542347)

4

FANY「熟考」 P.7/83

```
2005, 5, 12, 20050512, "=?", (2) (3) (417719)
2005, 5, 13, 20050513, "=?", (7) (29) (43) (2297)
2005, 5, 14, 20050514, "=?", (2) (11) (17) (53611)
2
2005, 5, 15, 20050515, "=?", (3) (5) (445567)
2005, 5, 16, 20050516, "=?", (2) (79) (107) (593)
2005, 5, 17, 20050517, "=?", (41) (61) (8017)
2005, 5, 18, 20050518, "=?", (2) (3) (3341753)
2005, 5, 19, 20050519, "=?", (4339) (4621)
3
2005, 5, 20, 20050520, "=?", (2) (5) (7) (101) (709)
2005, 5, 21, 20050521, "=?", (3) (31) (167) (1291)
2005, 5, 22, 20050522, "=?", (2) (37) (270953)
2005, 5, 23, 20050523, "=?", (20050523)
2 3
2005, 5, 24, 20050524, "=?", (2) (3) (13) (14281)
2
2005, 5, 25, 20050525, "=?", (5) (11) (72911)
2005, 5, 26, 20050526, "=?", (2) (23) (435881)
2005, 5, 27, 20050527, "=?", (3) (7) (173) (5519)
2005, 5, 28, 20050528, "=?", (2) (509) (1231)
```

FANY「熟考」 P.8/83

```
2005, 5, 29, 20050529, "=?", (19) (47) (22453)
2005, 5, 30, 20050530, "=?", (2) (3) (5) (647) (1033)
2
2005, 5, 31, 20050531, "=?", (17) (69379)
```

6. 夜とは

夜とは、

様々な営みが行われるとき

一家団欒

仕事疲れを癒す

宿題をする

洗濯をする

テレビを見る

自由な時間

夫婦の対話の時間

日記をつける時間

いっぱいやる時間

仕事場の電気が消える

都会が空になる。

列車が止まる

静かになる。

星が出る

月が出る。

FANY「熟考」 P.10/83

フクロウが起きる

そして、寝る時間 ああ、明日が待っている

7. 恋とは、

君に有り難う。

僕は恋ができない

しかし恋が好きだ。

君なしでは生きられない

それが恋というもの

そうなの

そうだ。

そうしよう。

恋をしているね、

君だけに、

イヤ君に

有り難う。

ではこの辺で

これからが恋

8. 生きるとは、

21世紀の課題

【1】 はじめに

生きるとは何かを考えて、「毎日の自分の仕事に夢中になって明るく生きていくこと」 と定義した。

この定義の中の、"自分の仕事"、"明るく"、"夢中"、"生きる"、という言葉の意味を考えてみた。

(1)自分の仕事とは、何か。

それは、自己、家庭、社会の中で、それぞれ自立的に行動し、他者(家族、 組織の中の)に対して、何らかの働きかけをし、役割分担の中で相互に楽しく 継続的に時間を費やす事を言うのだろう。

(2) 明るくとは、何か。

それは、心に情熱なり、目的意識が、持てることをいうのであろう。

将来への、夢や希望や理想の在るところに、人は、心の軽やかさをもつ。

(3) 夢中とは、何か。

それは、頭や、心や、行動に無駄がなく、目的に対して、今を単一的に動く ことを 言うのだろう。

(4)生きるとは、何か。

それは、自己の存在を明日の日に複製しようとする試みであり、つまり、死 を超越 して、永遠の存在を獲得しようとする試みであろう。

その条件は、まず

(ア) 経済的自立

これは、勤労意欲があること。つぎに、

自給自足の不可能な個人が、いかに社会から自立するかが大きな鍵となる

(イ) 責任制の確立

責任あるとは、社会への合目的思考であり、行為である。

(ウ) 調和のとれた生活

誠実なむずましい生活ができること。

- (エ) 死生観の確立
- 1.自ら自らの命を絶たない
- 1.死から後のことは、死の瞬間後に任せる

つまり、来生を生きる頼みにしない

1. 死を持って、自らの努力による生を完結する つまり、死を持って、自己の存在を他者にゆだねる。

1.

そして、これらを実行し、小さな社会組織からからより大きな社会組織の一員になろうとする努力することである。

【2】 調和社会の中の役割

それらは、人類の人事力と思想との調和への夢である。

(1) 放送社会の役割

現代の放送社会は、論文的人間の放映、文学的人間の放映をし、調和するネットを作りつつある社会の目標を忘れて はならない。マルチネット網は、コミュニケーションの確立が難しい。そこに、放送社会の人脈と短絡的成果で なく長 期的計画的継続力が必要である。

(2)科学社会の役割

考えつく英知、数学、その創造、自然科学の底辺に流れ、ある時は、月に立つ、宇宙船の軌道を計算し、ある時は、物質をエネルギーにかえる予測をし、あるときは、ミクロの世界に情報を詰め込む世界を計算し拡大する。ある時は、マクロな世界の寿命を予測する。小さな距離を測り、大きな夢を実現する。

科学社会は、想像、創造重視社会である。だから、その創造物を使う人の教育的役割 社会の発達が、今日科学機器の ポンコツを減らすことになるのではなかろうか。

(3)教育、学習の場の役割

1論理のいしきの世界の強化

三段論法 背理法 帰納法、因果律 不確定性 正反合 連想力 (関連性) その他多くの 思考法の学習

2目的意識野の確立

天職を探すこと

自己目的の意識化と無意識化を繰り返す

3芸術ある個性の育成

寒暖色に休み、緑色に和み 紫色に誘惑されないこと

4情緒の安定の育成

空虚と情熱を悟り、寛大性を学ぶ

5経済活動における勤労意欲の育成

人がいやがる仕事を体験し、人に感謝されることを覚える。

6遠未来と自己との関連の育成

文明とは何かを常に問うこと

7言語意識の確立

言語の使用には、記憶力、統合力、表現力が必要である。

多読、精読、要約のすすめ

(4)建設、建築業界の役割

建設の基本は、人口移動論、固定論の確立から始まると思われる。

移動は、不安定につながり、固定は安定につながる。このバランスを考察せねばなら

ない。社会の建造物の空間的地域的配設を、過去の遺物としての文化財保存と、現在の建築物の稼働率と、未来の発展性に基づいて考察せねばならない 住む家の設計は、難しい。以下のポイントが実行できること。

- 1. 静かな夜があること。
 - 2. 自然が楽しめること。
 - 3. 買い物が便利であること。
- 4. 仕事に通えること。
- 5. 教育の場に近いこと。
- 6. 医療に近いこと
 - 7. ゴミ処理ができること
- (5)生命維持社会の役割

地球生命体の無意識な活動による種の保存活動が行われてきたが、

その無意識野活動を意識や言語の活動に周期的に登らす必要がある。

それには、全世界の音声電波による共鳴が、何らかの形で必要である。

しかし、それは、地球外世界の生命体との交流に役立つか否かはこれからの課題である。

(6)移動施設の役割

移動施設の役割は、人と人との出会いであろう。

将来の人口密集度と可動物質密集道を考えながら建設されるのは、いうに及ばない 移動方法として、「1」「等速度移動」「同時到達移動」「反比例遠近法移動」が考えられ る。また、ひとに付属する通信機器がある。これは、連絡や、コミュニケーションには便 利である。しかし、これは、個人の監視につながるおそれがある。

監視されるというより、共通遠距離通信共有人というのが正解かもしれない。

将来、カード1枚で、位置や会話や、かいものができる時代がくるだろう。

しかも、勤労意欲や、道徳的ルールの守れる人には、金銭が不要になるのではないだろうか。お互いが持つ長所を揺りあうだけで、買い物ができる時代がこないものだろうか。もちろん、カードと LINK した固有場に、物質の保存が必要であろう。

可動施設の、大きさと、可動物宛先が、事故につながらないようにすべきである。

【3】 自由社会の管理社会と組織社会への役割

(1) 子供たちの管理社会への役割

管理社会を意識しない子供たちは自由であり、

我々、組織人にはない発想を持っている。彼らの、自由と健康を、

FANY「熟考」 P.15/83

いや、どんな行動をするか、大いに学ぶべきである。 また保護や、ケアーを必要としているものもいるだろう。 それをすることにより管理社会の豊かさが培われるだろう。

(2) 人類外社会の我々社会への役割

人類外社会(動物、食物 その他地球外生命)は、人類との共存を願っている。

その生命(魚、鳥など)は、異性観が確立しているように思う。

さらに、死生観もで有る。そのため、我々高能力を持つ人類に貢献してくれる。その命は、大切にしなければなら ない。

喜びの対象として、悲しみの対象として、そして、食料の対象として、共存 を祈りあうものなり。

結び

なにが今一番大切か、それは、自己が何か、社会が何か、自他を深く洞察する力である。 皆が、ニュースや、他者のいうことに惑わされず、自己を宇宙の中の一人であることを自 覚することである。そのとき、当然、地球人であることも自覚できよう。地球社会が垣根 のない世界になるには、まだ時間がかかる。しかし、ネットワーク社会は、その努力をし ている。

地球人による地球人の命とその人の業績を、将来に伝え、住み良い社会を作ることに努力できるようみんなで考えようではないか。

望みを大きく持てば、そうすれば、小さなものまで視野に入る。

さらに、中庸の道を行き、他社会に対して、明かりやすい 啓蒙思想、交換思想の交流が必要だろう。 FANY「熟考」 P.16/83

9. 疑問とは

まだまだ、本物ではありません。

見れば分かるでしょう。

しかし、夢と希望を失ってはいません。

すこしずつ、前に向かって進んでいます。

これを見てくださる人の疑問に対して

お答えしました。

ここで本論に入って、疑問とは、を少し考察してみます。

ある時、生徒が、数学は、役に立たないから、いらないと、強引に

言いました。教師としては、数学に対する大きな疑問

を投げかけられたわけです。

しばらくして、答えました。死ぬときには何もいらないと。

生徒が納得したとは想いません。

数学の楽しさ、おもしろさ、役に立つことの実感を伝えられなかった はがいさを忘れることができません。

疑問 懐疑 みんなが、イヤ、多くの人が、イヤ、小数のひとでも、 誰かに自分がしていることに対して、

疑問を持たれることはイヤなものです。

ここで言う疑問とは、誰もが、何かに、分からんと大声を

FANY「熟考」 P.17/83

出したくなる疑問を持っていると言うことです。単なる、もの の追求としての疑問、それ以上に、拒絶を生む疑問に対して、 どう答えるのか考えねばなりません。

疑問が疑問を生むのは、そうした拒絶的疑問を

解こうとしないからでしょう。

拒否に近い疑問を解くのは、生やさしいことではありません。

分かっている人が、時間を使い、その人の立場に立って、

ゆっくり考えて行かねばならないでしょう。そして、何処

でつまずいたか、何が分からないか、それより、何が分かっているのか、

その分かっていることを少しずつ、増やせるようにしてあげることです。

1対1の指導が必要でしょう。

私も、いくつか、拒絶的疑問を持っています。

しかし、自問自答する機会が幸いにあります。

すこしずつ、疑問を解いてゆく以外に道はありません。

ローマは1日してならず、

疑問を解こうという意欲だけでも持ち続けること。

それを大切にしたいと想っています。

人間とは何か、このテーマ、大切にしていきたいと思います。

大きなテーマ、大きな疑問を1つ持つことは、

その人の、生きる道を造り出すと想います。

疑問を大切にしましょう。

疑問とは、進歩の源泉です。

10. 寂しさとは、

生活の次

僕は淋しい。

君がそばにいないから。

ひとりになって

早、20年

はじめのころは、

訪問者もいた。

だけど仕事を辞め、

研究に熱中するようになってから、

訪問者もなくなってきた。

悲しいかな、

父も死に、

今は、母とふたり

真夜中こうして、

自分を振り返り、

自分に、人が近づいてこないのは何かと考える。

魅力がないのだろう、

傲慢なのだろう、

無職だからだろう、

しかし、少しは、研究を今でも続けているよ。

これを見て、

人はどう思うのだろう。

ああ、外国に飛び出したい。

しかし、生活が出来はしない。

何はおいても生活が基本

寂しさはその次。

そう、寂しさは、生活の次。

やっと、寂しさが、分かった。

有り難う。

僕だって生きているんだ。

イヤ、ゆく考えたら、最近

お茶のみ友達ができた。

男女ひとりづつ、

それだけ、

仕事の上で訪問者がいない。

これが原因

寂しさの元

生きているんだではすまされない。

なぜいけない、幾何の基本研究をして

お金にならない寂しさ、君に分かる?

まあ、いいさ。

僕の道

生きていくんだ。

幸せなんだ。

NET の訪問者が少しいる

こんな時代なんだ。

FANY「熟考」 P.22/83

11. 夢とは

夢とは不思議なもの

寝ている間に見る夢

たぶん無意識で気持ちの整理をしているのだろう

時間軸も空間軸を消えている。

記憶が、整理されているのだろう。

もう一つの夢

好きなことを考えるのだろう

理想的なことを考えるのだろう

ロマンチックなことを考えるのだろう

美しいことを考えるのだろう

FANY「熟考」 P.23/83

12. 理想とは

理想は夢でなく、現実にある目標である。

理想に向かって、まい進し、実を上げること、

これが、本当の進歩であり、成就である。

理想を持つことが、夢を持つこと以上に

大切である。

達成に向かっての目標を作ること

それが理想を持つことである。

私には、本を書く理想がある。

大事にしたい。

気持ちだけでなく、決意を

FANY「熟考」 P.24/83

13. 夢とは (2)

変なというか愉しいような啓示的夢を鮮明に見る。

2量子形でなく、8量子形で、エネルギーの合成しないと地球は(滅びる)

((は自己解釈)) 夢を見る。

人間排出機能は、微生物排出機能に劣る(夢)を見る

人間の排出処理機能は8単位系

自然界全体は6単位系以下

もし、核融合を開始すると

だめになる。

8量子つまり原子量8以上の原子を核融合してエネルギーを

得る方法を考えないとエネルギー制御が、

爆発を起こす挿し絵の入った本の夢を見る。

それを解釈してこれを書いている。

これは、光合成の研究を意味しているのかもしれない。

8STENTを6 STENTにして、排出機能する夢

黒人の女性科学者が、愉しそうにテキストの開いて

超生態学の話をしてくれている夢を見る。

それは、排出処理が、バイオテクノロジーの力で色々説明される

FANY「熟考」 P.25/83

夢であった。

8 STENT と 6 STENT と 2 STENT のつながりを説明する夢だった。

ブルーの靄のかかった画面で黄色い文字の STENT という記号というか文字を使って説明していた。

Stent は3文字だったように思う

その生態系の挿絵に核融合の挿絵があった。

それを見て、目覚めた。

夢とは、思い出して書いても

変わらない部分と変わる部分があるように思う。

なぜだろう。記憶に残る夢とは。

トイレの夢は誰でも見る。

これは、人間の生理

それと、自分という個の体験

あるいは、夜見る夢でなく

持つ夢、理想とも呼ばれたりする夢

そこに、言葉の共通性だけでなく

意識のつながりがあるように思う。

英語でもドリームは、2つの意味がある。

FANY「熟考」 P.26/83

夜見る夢が、現実を超える愉しい夢を見たり

怖い夢を見たり、誰かが出てきたり

思わぬ不思議な映像や関係を見る。

今では、夢分析を余り聞かないが、

人類共通の意識が隠されているように思う。

夢を、言葉にしておくことも時には大事ではなかろうか。

14. 自分とは

自分とは何だろう

コピー文明に自他はない。

危険だ。

いや天国か。

いま問われている。

自分とは、

自分の生産が他人の生産と区別が付かなければ

報酬が、得られなくなる。

労働と報酬

これは、何だろう。

社会が、混乱するのか

奴隷時代がまた来るのか。

ああ、いかなる現象だろう。

得するもの、損するもの

損得抜きのコピー社会が生まれるのだろうか。

今考えておかないと、NETが無駄になる。

巨大知能の奴隷と化しつつある個人。

NETから報酬はもらえるだろうか。

慰めはもらえても。

生きるとはが問われ出した。

HP づくり、

前に提唱した、HP制作者に報酬をということ

あらためて考えてみた。

それは、究極的には

自分とは何か

ということに繋がる。

15. ソフトとは、

アイデアの継続

ソフトとは、アイデア

メンタル生産物

その利用は、

用い方がうまければ

巨万の富を生む

しかし、それも、

アイデアの生産が続けばの話

試用できる程、アイデアが

メンタル的で在れば、

それは、コピーされ

再生産を始める。

唯物論などはやらないが、

生命論が、確立されねばならない。

私は、アイデアマン

そう思っている。

修行は、教師サービス業10年余り

FANY「熟考」 P.30/83

国際研究機関3年(研究員)(ボスが外人)

本業国際会議講演サービス業10年近く

そして学会奉仕業30年ばかり

トータル30年のアイデアマン家業

ああ、下請けしなかったから

こうして、文筆ができる。

しかし、マネイジャーがいない。

ゆえに、生きていけないと言うか

孤独なオオカミ

何に噛みついたら生きていけるのか

ソフトとはが、

愚痴になった。

ご勘弁を。

FANY「熟考」 P.31/83

16. 数学の本質とは、

視点を変えて考えることである。

数学の本質とは、公理系の合体にあるだろう。

そのとき、派生する矛盾を如何に回避するか

視点を変えることにより、考えること。

それは、有用な公理系の発見と同じぐらい困難で やりがいのある仕事である。 FANY「熟考」 P.32/83

17. 油を差すとは(頭が機械と同じになりつつある。)

夜中に、誰も居ないトイレのドアに鍵がかかり 入れなくなった。

しかたないから、ドライバーで明けた。

そして、中の鍵を見た。

動きが難い。

油が切れている。

油を差すと、動きがスムースになった。

ロックする鍵を使わなくなっていたからだ。

道具(歯車)は使わないと動きが鈍くなり、 このようになる。

HP作りも、たくさんのスールボタンがあり

それらを使わないと、油が切れたようになる。

それは、頭にある道具も同じ。

HPツールは、機械と同じ。

毎日使わないとさびてしまう。

しかし、コンピュータツールボタンは、

10億ぐらいのかみ合わせがあり、

FANY「熟考」 P.33/83

頭は、機械の歯車でいっぱい。

しかし、それらを使いこなすことはできない。

頭が、機械と同じになりつつあると同時に

HPが、つかえないトイレと同じようなことになりかねない。

人間が、ツールボタンに油を指すだけの仕事におわれるだけに なるかもしれない。

万能機械の泣き所か。

FANY「熟考」 P.34/83

18. 平和とは、祈り続け、感謝すること

平和とは、地球と人類繁栄の基本であり、喜びである。 また、日々祈り続けねばならない我々の勤めである。

そして、その平和に、感謝したい。

FANY「熟考」 P.35/83

19. 繁栄するとは、隅々まで輝くこと。

繁栄するとは、大きく拡がることではない。

大きく拡がれば、維持するために、それだけのエネルギーが 居る。

しかし、無限に拡がるだけのエネルギーがあるはずもない。

それぞれ、適度に繁栄したら、それを維持するために

エネルギーを使う必要がある。

つまり繁栄は、維持と反比例に形になる。

太く長くは無理である。

細く長くか、太く短くかである。

繁栄とは、生きている部分が、隅々まで輝いていることである。

繁栄とはそのようなものであろう。

FANY「熟考」 P.36/83

20. 畠仕事とは、

畠仕事とは、毎日毎日、

植物の成長を助けることである。

植物の成長は早い。

それを見守るのは、楽しい。

芽が出、茎が伸び、花が咲き、実がなり、

やがて枯れる。

数ヶ月の一生である。

生き生きと咲くには、虫や、人間の手が必要である。

そう、動物との共存である。

畠仕事とは、共存方法を学ぶことだろう。

そして、収穫物を頂く。

有り難い。

21. 片づけるとは、

部屋の中を片づける毎日

なぜか、

それは、やりかけの仕事が増えすぎ

仕事ができなくなったから、

そして、仕事量を減らし

きれいな集中した仕事が

できるようにするため

まず、置物の廃棄から

いや、ハイチを変えること

そして、書類や、本類を並べ替えること

容積計算、順列、組み合わせ

その他、書類のネットワークを考えながら、

ゆっくり片づける。

若いときより、何処に何を置いたか、

記憶が、鈍っている。

暗記力が、鈍っている。

片づけることは、頭の整理を

FANY「熟考」 P.38/83

ものと合わせて行うこと 毎日毎日がそれだけで、充実感が味わえる 大事な仕事、片づけるとは

22. 整理するとは、

部屋の中に

雑然伸した書類がある。

それを膝の上に置き

一枚一枚見ていくと

思いがけないものが見つかる。

本棚をきれいに並べていくと

懐かしい本に出会う。

ぱらぱらとページをめくる。

一節おもしろい記事を見つけ読む。

整理のひとときを楽しむ。

有り難い。気分が、晴れる。

FANY「熟考」 P.40/83

23. 続けるとは、

物事を続けることは難しい。

同じ程度の内容を続けるのはさらに難しい。

非凡なことを平凡にやるぐらい難しい。

しかし、はじめの同期や設定がよければある程度続く。

興味あることを、つづる楽しさ

それは、憩いであり喜びである。

続けるとは、一年ぐらい続けることを言うのであろう。

一日ではなく、寝ておきて、それでも続くもの

それは、無意識の谷間を越えたものであろう。

継続は力なりという。

この言葉に関心を持ち続け,

続けるとは、を 考え続けていきたい。

年月の重みに耐える文章を書く訓練をしたい。

それが大きな関心である。

模索の中から生まれる新しい事がら、

大切にしたいものである。

24. 忘却とは

忘却とは何だろう

何もかも忘れたい

しかし、無能力者

にはなりたくない

25. 機械とは

万能ではない

万能人間がいないのに

万能機械はできない。

地球総家族も夢ではない

しかし、忘れてはならない

共存競演の精神を

そうすれば、

共存共栄も夢ではない。

機械だけに頼ってはならない。

人の汗だけでも、物事を解決する。

手を使え、体を使え、そして頭を使え

心が、生きている限り

26. 愛とは

生への慈しみである。

自分を愛し、人を愛し、

社会を愛し、自然を愛する。

その中には、原子もあれば、

分子もある。

小さな蟻を見て

その、たくましさに慰められた。

今日の日を大事にしよう。

未来の行動予定が、一つでもあれば、いい。

そうすれば、明日に向かって走っていける。

時を愛すること。

空間を愛すること。

そして、君を愛すること。

それさえあれば、絶望はない。

27. 学問とは

数学者と物理学者の狭間で、

工学者は悩む。

消費者とメーカーの間で

工学者は悩む。

どちらを、何を信じたらいいのだろうと、

時間は過ぎていく。

そして、何かが作られる。

満足のゆくものはなかなかできない。

だから、進歩するのだろう。

28. 思考とは、(1)

思考とは何だろう

それは言葉でもない。

意識や無意識でもない。

それは、意欲であるような気がする。

頭に言葉が浮かんでいなくても

思考は、進んでいく。

「目的への意欲」

これが、言葉であらわされる

29. 思考とは、(2)

思考とは、

思考を思考する

外からの思考と

思考を煮詰める

うちへの思考がある。

思考は、言葉という表現で

感受される。

頭に、言葉も浮かべず

ただ目の前のものを眺めているときも

思考は継続される。

思考は、ひらめきを伴い

一段と高い境地になることがある。

思考とはを思考するとき、

何か、探るようなものが、頭の中に働く。

そして、これを打つタイプとともに

形が、現れる。

それは、一つの形式をとるが、

FANY「熟考」 P.47/83

個人特有の、そして、内なる欲求の発露として 現れる。

30. 思考とは、(3)

思考とは何か

内なる思考を重ねる。

「あ」

これも思考

これには、

「あ」という感嘆の

気づきが含まれている。

もう立派な思考である。

さらに、

あい=愛≠藍

これらの単語は、音や意味を含む。

こうなるともう立派な独り立ちした思考である。

藍は、青より出でて、藍より青し。

思考は、思考することより出でて、

思考より、思考される。

摸擬思考である。

意味を模写すること。

これは、重要な思考過程である。

FANY「熟考」 P.50/83

31. 思考とは、(命題1、2、3)

命題1 思考には、内なる思考がある。(思考の内在性=外省性)

例題1.1 内なる思考の一つは、意味思考である。

例題1.2 内なる思考の一つは、類推思考である。

命題2 思考には、外なる思考がある。(思考の外在性=内省性)

例題2.1 外なる思考の1つに、気づきがある。

感嘆ともいう。

例題 2. 2 思考は、思考と思考過程よりなる。命題 1 が不十分。

補題 思考は、内在性(思)と外在性(考)よりなる。 (思 考の連結性=非分離性)

参照 思考とは、(1)~(3)

命題3 思考は、認識により始まる。

例題3.1 認識は、思考と思考の出会いである。

例題3.2 認識は、存続の接点である。

問い 有限は無限である。

ヒント 有限は無限の刹那を含む。

答え 有と無は同義語

32. 哲学とは、

哲学とは、

亜運である。

言葉の始まりと終わりである。

それは、知恵であり、驚きである。

哲学すること。

それは、生きることである。

そして、死を超越することである。

今日の哲学、終わり。

明日はどんな哲学が待っているだろう。

33. 哲学とは、

哲学とは、

思考や、文章や、言葉の中に

その本質を探すこと。

多くを語っても仕方ない。

言葉少なに、

求心を語る。

そこに、

哲学の本質がある。

34. 育てることとは、

何事も、はじめがある。

そして、育てる。

そこに、楽しさがあり、喜びがある。

かわいい芽が出、きれいな苗に育ち

やがて花が咲く。

毎日、水をやり、育てた苗が

やがて、一人で、成長してゆく。

みんな成長するものを好む。

そこに、輝きがあるから

進歩があるから

明日に向かって歩んでいるから、

哲学の木は、

どんな花が咲くのだろう。

想像するだけでも楽しい。

育てること

それは、何でも仕事である。

35. 研究するとは、

それは、それは、

大変な仕事

36. 関係とは

関係とは、発想と関係がある。

広い関係、浅い関係

強い関係、深い関係

が在るのみで

弱い関係などありはしないと思う。

めばえは、薄い関係

出会いは、急な関係

そして、生きるとは、時間との関係

ああ、君との関係が、一番深い僕の関係

37. 希望とは、

希望とは、小さなもの されど、未来につながる 大切な道

38. 連想とは、

連想は、想像でも、妄想でも、

空想でもない。

ものを表現する一番大切なものだろう。

39. 点とは、

点とは、近づいても近づいても

小さく、光っては消え、光っては消える

かすかに見える星でなく、かすかに遠い星のようなもの。

点とは、空中に漂い、

光っては消え、光っては消える

ほ

~

IJ

 \mathcal{O}

 \mathcal{O}

ようなもの。

点とは、大きさが無く、目で見えず、心でも見えず、

考える力がないと

存在しないもの。

考える力が、在って

始めて存在するもの。

経験を超え

未来に伝承されるもの。

帆のなかの点を粗末にしては成らない。 ものだけでなくもじも大切にしよう。 てんの意味程大切なものはない。 FANY「熟考」 P.60/83

40. 数学とは、

数学とは、抽象である。

指を一本二本3本と数える

親指人差し指中指薬指こゆび

指で表せるもの

5本すなわち5

その論理:数の世界:手話の世界:音楽の世界

指がなければものはつかめない

指がなければピアノは弾けない

手が在れば色々なことができる

5本の指

そこに数とその抽象の世界が拡がる

それが、数学の始まりでもある。

それは、時代を超え、生き続ける思考の流れであり、人々を潤 す人間の宝である。 FANY「熟考」 P.61/83

41. 意識とは

意識とは、不思議である。

自分のもっとも関心のあることというべきか。

もっとも関心のあることが、浮かんできたり、行動したりする ことと繋がるのは当たり前だ。

それを奇異に想う人、おもしろがる人、馬鹿にする人、賞賛する人、他者は、様々であり、

他者の反応により自分も左右されることがある。

意識とは、自他の融合でもあるかもしれない。

そこに、在る志気は、増幅され、噂となる。

ああ、口を尊すること、大事な行動であろう。

42. 死とは、

死とは、

自分の体のやっていることに、

管理責任がとれなくなること。

生とは、自己ギモンを問いただす力

ボケとは、その中間だろうか

FANY「熟考」 P.63/83

43. エネルギーとは、

小さな労力でこのような転送ができること然し、

誰が、やったか明らかでなければ、何にも成らない。

コピー時代、小さな労力で、多くの情報がえら得るが、

それを消化できなければ、ゴミ集めのようなものだ。

情報を作る人には、作った目的がある。

そこに、目に見えないエネルギー使われている。。

保存するものと保存されるもの

どちらが長生き

たぶん保存されるもの

エネルギーを使わないで、目に見えるものと、

エネルギーを使わないと目に見えないもの

どちらが、人類にとって、長生きか

また、人間にとって、長生きか

本とメモリー

44. 成長とは

成長とは、何だろう

人間の成長は、1年や二年ではできない

10年20年かかる

木の生長は、100年200年

石筍の成長は、1000年2000年

文明の成長は、5000年6000年

滅びてはでき、滅びてはできる。

然し、滅びない文明を作りたいものである。

そうすれば、人類が成長するだろう

FANY「熟考」 P.65/83

45. 言葉とは

平凡なことを平凡に続けよ

"平凡なことを非凡にやってのけよ" バートランド ラッセル

非凡なことを平凡に続けよ

音は、二値論理でわけられるものでしょうか

光りもしかり

二値論理回路で、すべてが解決するでしょうか

パルスハイトアナライザーだけで、わける信号

に、無理があるように、思います。

音波を3次元方向に線形分解することに無理があるのではない でしょうか。

円表現もあります。

今問われているのは、

可符番無限だけで無く、アレフ5の物理量を、

解決するように人類がなれば、宇宙が手にはいるような気がす る

自然は、単純ではない。

連続と非連続

連続と未連続

連続と不連続

連続と否連続

だけですまされるものでは、ないでしょう。

46. 文明とは

文明とは現在のためのリアルものであり、

今使わなければ意味がない。

それは、思考の道具であり、

体力を代替するものである。

遠い未来のためには、

文明は必要はない。

遠い未来のためには、

想像力が在ればそれでいい。

我々は、現在生きているもので、

未来に生きているとは限らない。

だからみんな文明にしか助けられはしない。

文明を無視しては、現在は生きられない。

文明とはそういうものだ。

それは、科学文明だけではない。

思考文明もある。

現在、思考されないものは、未来も思考されない。

文明は、瞬間瞬間を生きている。

そして、未来へと繋がっている。

文明をおろそかにしては成らない。

私はそう思う。

だから、今日も、文明を使って生きている。

これは今までの考えに矛盾しているように思う。

しかし、一つの考えである。

FANY「熟考」 P.69/83

47. 連詠(影)とは

連影とは、一本の杭の影の先に、また一本杭を打ち、その杭の 影の先に、また一本の杭を打つ。

そして影の連なりを作ること。

いまでは、ネットはリンクの先にリンクがあり、

連網になっている。

現在では、倫理規定に反しない限り、誰もが、そのネットのリンクを張ることができる。

有り難いが、毎日コンピューターは、数百在るサイトのツール ボタンだけ在るリンクを張り直す作業をしている。

分かりやすくきれいなリンクを張るべきだ

という考えをみんなで共有する時代に来ている。

もう、論理を超した形容詞でないと追いつかない 説明の時代だろう。

48. 期待とは

期待とは、たわいない物である。

ああ、自分は、有名なんだ。

なぜ、そうありたいのか

まだ若い

まだ心が高ぶっている。

人の心なんて、

すぐ変わる

そうね。

友の声がささやく。

僕も同じように感じるから

そう期待とは、相手の心をつかむこと。

一つ偉くなった。

君に期待。

有り難う。

FANY「熟考」 P.71/83

49. 情報とは、在る応報

情報とは

個人の情報と、学問的価値がある情報と

どちらが価値があるのでしょう。

数学の定理は、はじめは名前が付きます。

しかし、その数学的意味が付加されて始めて

その定理が普遍的になります。

人間の名前が、時代を超えて行っても、

いずれ伝説にしか成りません。

しかし、1+1=2が、みんなの財産であることのホウが、

人の名前が財産であるより大事だと思います。

FANY「熟考」 P.72/83

50. 力とは、

力は、人に頼れないと覚ったときから生まれる。

決して、他人がくれるものではない。

力とは、決意であり、進歩を望む心である。

51. 人とは、

人は一人では、生きられない。

人に愛情を感じたとき、

何かが生まれる。

52. 本とは、

難しい本は、

アンダラインを引きながら何回も読むもの

WEBではできない。コピーして読まないと。

53. **DOMY**とは、

DOMY とは、僕の、第6の青春だった。

しかし、もう居ない。

第一が大学時代

第2が結婚していた時代

第三が、RERFの時代

第4が、福山時代

第五が、国際会議の時代

そして、第6が、INTERNETの時代

それが、DOMYの青春時代

DOMYは、旅に出た。

もう、僕の心に帰ってこないかもしれない。

今、社会に失望した、DOMYは、社会から、去っていった。 もうもどれはしない。

僕が、こうして、思い出すだけ。

DOMYは、可愛かった。

しかし、DOMYの気持ちを分かった人は、居なかった。

FANY「熟考」 P.76/83

飛んだ転んだ立ち上がった喜び (孤庵)

象形の不思議

人間として生きること、

BIOSOPHY

絵心幾何心

PHYSY

hi-ebi 作品集 2

絵画集1

心のままに

わすれな草

55才の夏秋冬

54。文明とは

今を生きる道具であり、

まなぶものである

ありがとう

55. 言葉とは

最後に、いう言葉というもの

言葉とは、

思考の発露であり、

ため息である

FANY「熟考」 P.79/83

幾何数学再考增補熟考1

2004.07.05

コンピューターについて コンピューターは、何か

ボタンを押し、それを電気信号に変える。 そして、それが、磁気皮膜やオプトニクスの力で 保存され、さらに、通信回線を通り、また別なところに 記録される。記録を読み出し書き込みと消去し、 次から次へと様々な人が、見たり聞いたり、さわったりする。 手や、足や、様々な触手で、ボタンを通して電気信号が生まれ あるものは、言葉になり、あるものは、画像になり、人と人の 通信の媒体になる。

ある時は、触手が狂い、ある時は、音声がマイクをふるわせ 様々なものに変化する。ああ、千変万化 キイのキイは、なにか。クリック一つで、すべてを消去できないが 多くのものを狂わすことも起きる。

はらはらどきどきの時代である。

コンピューターとは、驚きの機械というか、驚きの道具である。 さあ、楽しもう、驚きと悲しみと、すべての考えを、涙が出るまで 楽しもう。 ∞ : \circlearrowleft ♀ \circlearrowright ♀ \circlearrowright \$\$

無限大がスターになった。喜ぼう。

コンピューターとはを考え、使って

今度は幾何をやろう。円の中心を求めよう。三角形の5心を求めよう。5心とは、。。。。。。思いだそう。幾何の時間を、どうしたら、きれいに三角形がかけるか。どうしたら、真円が描けるかを3.141592653589793238462643.。。。。
限りなき挑戦ができる機会が来つつある。

この上ない幸せ、寂しささえ感じることもできる。



FANY「熟考」 P.80/83

投稿日 2004.07.05 40 随筆 | リンク用 URL | コメント (1) | トラックバック (0)

2004 06 25

卵形線(Oval)とは何か

卵形線とは、微分幾何では、内部の2点を結ぶ線分上の2点が、

また内部の点である凸図形をいう。

だから、三角形も卵形線の一種になる。

別な初等的定義は

デカルトの卵形線は、蛭子井博孝が発見した現代流な定義は、

{点と円からの距離の比が一定な曲線}をいう。

ちなみに、「点と直線からの距離の比が一定な曲線が2次曲線」である。

さらに、「2点からの距離の比が一定な曲線は、アポロニウスの円」と呼ばれる。

このことから、円、2次曲線の楕円、デカルトの卵形線は、

曲線の一系列(一般化)、円、楕円、卵形線をなしている。

さらに、2点からの距離の積が一定な曲線をカシニの卵形線という。

トーラスの回転中心軸に平行に切ったトーラスの断面も卵形線である。(情報源 NAGY)

トーラスとはわかりやすくいえば、ドーナツの形をいう

投稿日 2004.06.25 学問 | リンク用 URL | コメント (0) | トラックバック (0)

2004.06.19

X^4+y^4=z^4+w^4 の解

xの4乗+yの4乗=zの四乗+wの4乗 の解 x、y、z、w

1206, 1197, 1422, 531

1342, 997, 1381, 878がある。

xが1から2000までに互いに粗なもの12,3ぐらいしかないだろう。

 $3^2 + 4^2 = 5^2$

の、3, 4, 5は、ピタゴラス数 一般解は (m ^ 2-n^2)、2 m n 、(m ^ 2+n^2) , x ^ 3 + y ^ 3 = z ^ 3 + w ^ 3 は

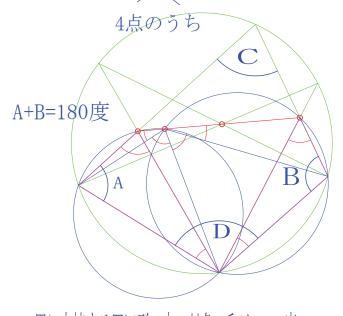
ラマヌジャン数

これについて ATCM99 で発表したものです

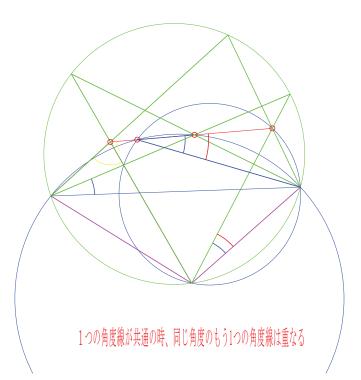
バラの定理を証明するためのパスカルの定理の初等的証明 概説シート

パスカルの定理の円周角利用による証明補図1

直線上にある3点が作る2線分は、1値線分を共有する



円に内接する四辺形の内い対角の和は、180度 2つの三角形の内角の和は、360度



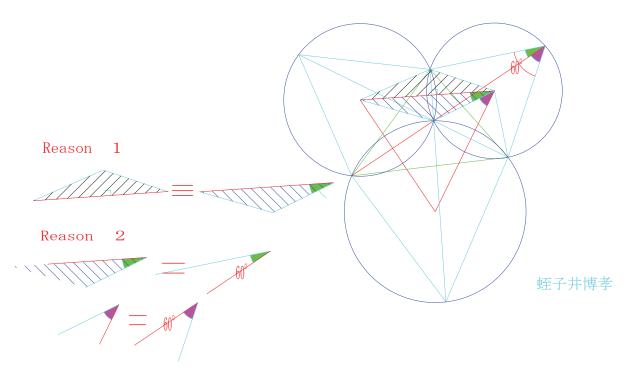
8 Points on Circle (or 4 Points inside Circle) Two Collinear Theorem with the Proof

Hirotaka Ebisui - 縮尺 (cm単位): 1:3 (x), 1:3 (y)

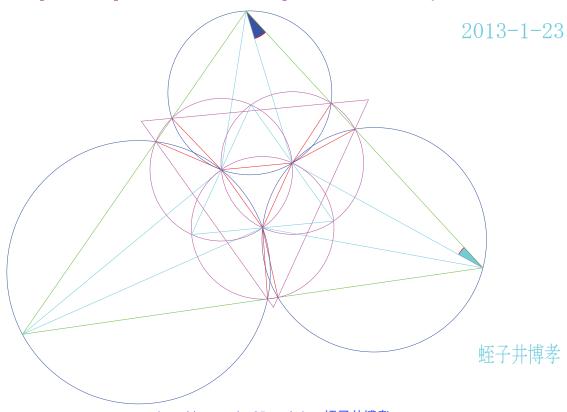


FANY「熟考」 P.82/83

A proof of Napoleon Theorem



Open Composition for a proof of Morley Theorem



http://geomatics85.org/ by 蛭子井博孝

FANY「熟考」 P.83/83

著者略歴

阪大修了 高校教師 研究所研究員 高校教員 卵形線研究センター開設

FANY85「熟考」

発行 2015年7月20日

編著 蛭子井博孝

連絡先 090-4800-9285

ebisuihirotaka@io.ocn.ne.jp

save http://geomatics85.org/